禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

D26

「中央職業能力開発協会編」

令和７年度 技能検定
３級 商品装飾展示 学科試験問題
(商品装飾展示作業)

1. 試験時間　1時間
2. 問題数　30題
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法)は次のとおりです。
   イ. 一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
   ロ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
   ハ. 答案用紙の解答欄は、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄は100題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

1 ビジュアルマーチャンダイジング(VMD)は、商品政策や商品化計画を視覚的に表現することであり、販売やサービスを促進させる目的を持っている。

2 ビジュアルプレゼンテーション(VP)は、アイテムの集積の中から特定の商品をピックアップし、商品の特徴や魅力などを視覚的に表現することである。

3 ポイントオブセールスプレゼンテーション(PP)は、店舗や売場ごとの商品を分類整理し、種目や品目の段階で商品提示することを目的とした陳列表現をいう。

4 マーチャンダイズプレゼンテーション(MP)は、VMDの考え方をもとにマーチャンダイジングを的確に視覚伝達することをいい、その表現方法としてVP、PP及びアイテムプレゼンテーション(IP)がある。

5 セールスプロモーションは、販売促進活動のことであり、対象によって一般消費者向けプロモーションと流通チャネル向けプロモーションに分類されるが、営業や販売担当者などの士気向上を目的とする企業内活動は含まれない。

6 アイドマ(AIDMA)の法則は、消費者が商品に注目し、購買に至るまでの心理移行の過程を表したものである。

7 セリングポイントは、商品やサービスを販売するときに積極的に強調する特徴を指し、対象とする商品等により、需要適合性、耐久性、価格、デザイン、スタイル、使いやすさ、他の類似商品等との違いなどが挙げられる。

8 買回り品は、消費者の購買頻度が高く、毎日の生活の中で頻繁に購入する商品のことをいう。

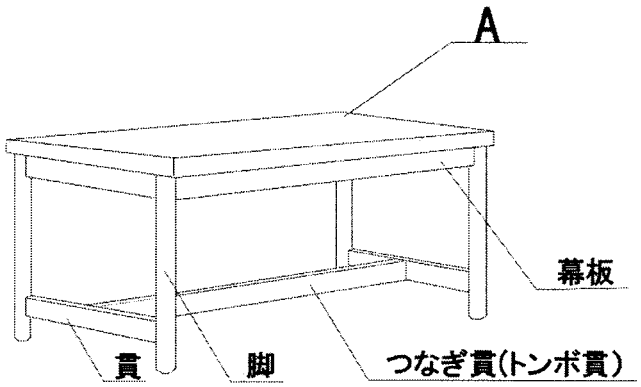
9 顧客に商品を提供する方法による事業分類を業態といい、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、百貨店などの実店舗販売があるが、インターネット販売やテレビショッピングなどの無店舗販売も含まれる。

10 アンテナショップは、企業やブランドの主張、思想、感性、哲学などを一つのコンセプトにまとめ、特徴を打ちだした店舗のことをいう。

11 シースルーウィンドウは、外から店内を見通せる透視型のウィンドウのことをいう。

12 シーリングディスプレイは、店舗の売場や通路などの上部の空間を利用し、天井面に取り付けたり、天井から下げたりするディスプレイのことである。

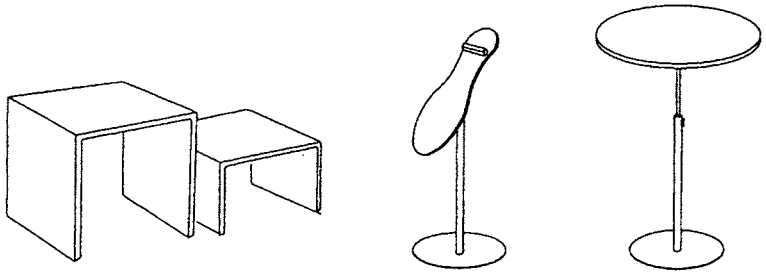
13　下図は、テーブルの基本的な構造図であるが、A は、テーブルトップ、天板や甲板などともいわれ、木材、プラスチック、ガラス、石材などの様々な素材が使われている。



14　プロップス(props)は、映画や演劇のセットで使われる小道具から転じた用語で、展示効果を高める小物、道具類、家具類などを指す。

15　動線には、客動線と従業員動線があるが、一般に、従業員動線は長く、客動線は短いほど、売上高の増大に結びつくといわれる。

16　下図の器具の名称は、ホルダーという。



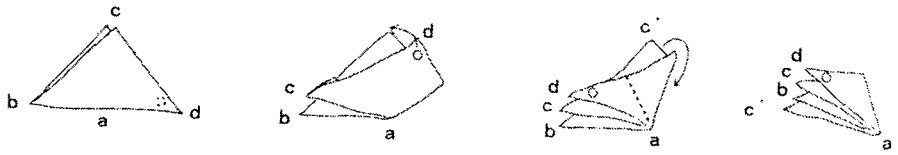
17　セーターや靴下など、ニット製品の形に編みたてる成形編のことを、カット･アンド･ソーンという。

18　アップサイクルは、本来は捨てられる廃棄物や不用品にアイデアやデザインを付加して、もとの製品より価値が高いものを生み出すことである。

19　ウォールウォッシャーは、壁面を光で洗うように均一に照らす方法のことであり、空間の広がりや奥行き感を表現する効果がある。

20　アールヌーボーは、パリを中心とする1920～1930年代の装飾様式であり、抽象的・幾何学的な形状や模様などに特徴がある。

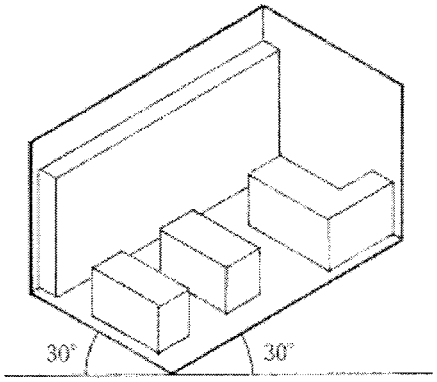
21　下図のハンカチのたたみ方をスリーピークスといい、フォーマルスタイルのポケットチーフなどに用いられる。



22　グレアは、高輝度の光源などが視野に入ったときに、物が見えにくく目に不快感や疲労を生じさせるようなまぶしさのことをいう。

23　色料の三原色は、レッド(R)・グリーン(G)・ブルー(B)の三色を指し、色を混ぜ合わせると明るくなっていくのが特徴である。

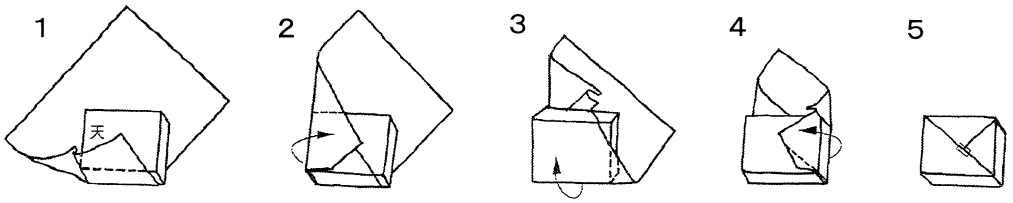
24　下図は、アイソメトリック図といい、立体を斜め上からの視点で見た俯瞰図の一種であり、アイソメと略され、室内空間や建築の階層表示などに用いられる。



25　装飾物のフライング、売場での商品の盗難防止、博物館での展示品の転倒防止などに使用されているテグスの太さは、号数で示され、細くなるほど号数が大きくなる。

26　スリーブアウトは、衣料品の側面を見せて陳列する方法で、ショルダーアウトともいう。

27　下図のラッピング方法は、合わせ包みと呼ばれている。



28　発泡スチロールの接着には、シンナー系の接着剤が適している。

29　PL法は、製造物責任法の略で、製造物の欠陥により損害が生じた場合における、製造業者等の損害賠償責任について定めた法律である。

30　商業施設における避難誘導の動線計画の作成は、消防法関係法令で義務付けられている。